

2026年度 北見藤高等学校シラバス

〔教科〕 〔科目〕	〔英語科〕 〔英語演習〕	3年	4 単位	教科書	なし	副教材等	担当教諭が プリントを準備	履修対象・ 使用教室 等	3 年グロリア		
教科・ 科目 の 目標	(1) テーマについて調べ発表する (2) わかりやすい英文を作る (3) 英文を理解し発表につなげる。 (4) 聞き手がわかりやすいように話したり、板書をする。										
評価 の 観点	知識・理解			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度				
	基本文法を理解している。			既習の語句・文法を使って英文文ができる。相手に伝わる			自分で考えた事項を工夫しながら積極的に表現する。				
評価 方法	* 単元などの授業内容のまとまりごとに「評価の観点」に基づいた観点別評価を行い、〔A:「十分満足できる」状況 B:「概ね満足できる」状況 C:「努力を要する」状況〕とする。 * 単元などの観点別評価に基づいて、学習全体の総括的な評価を行ったものを「5 段階の評定」とする。										
評価 資料 ・ 評価 比重 (100点換算)	評価資料等		予定回数・内容等				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	課題の提出		基本文の書き写しを 5 回				30	20	50		
	小テスト		必要な基本文を毎回 1 0 題ずつ覚える。				40	20	40		
	授業中の発言		毎時間最低数回は発言させる。				30	30	40		
	〔観点別配分％〕		〔3 観点の比重を％で示しています〕								
月進行 〔計画〕	【単元名】 学習項目名	配当 時間 〔計画〕	学習内容・目標（到達点） など				主な評価資料		評価の重み付け〔◎○〕		
									知・技	思・判・表	態度
4 5	最重要基本事項、構文、主語と 述語、準動詞	30	プリントを使い文法問題と英文文の解説と、テーマを決めてプレゼンを行 う				発表内容	◎	◎	○	
							作文力	◎	◎	○	
							英文の読み方	○	○	◎	
6 7	助動詞、関係詞、仮定法、否定 表現	25	プリントを使い文法問題と英文文の解説と、テーマを決めてプレゼンを行 う				発表内容	◎	◎	○	
							作文力	◎	◎	○	
							英文の読み方	○	○	◎	
8 9	比較、接続詞、譲歩構文、無生 物主語、準動詞、関係詞、比 較、接続詞	25	プリントを使い文法問題と英文文の解説と、テーマを決めてプレゼンを行 う				発表内容	◎	◎	○	
							作文力	◎	◎	○	
							英文の読み方	○	○	◎	
10 11	時制、完了形、助動詞、態、不 定詞、分詞	30	プリントを使い文法問題と英文文の解説と、テーマを決めてプレゼンを行 う				発表内容	◎	◎	○	
							作文力	◎	◎	○	
							英文の読み方	○	○	◎	
12 1	比較、関係詞	20	プリントを使い解説と問題演習、口頭練習他				発表内容	◎	◎	○	
							作文力	◎	◎	○	
							英文の読み方	○	○	◎	

学習の アドバイス	文法事項は繰り返すことが重要。何回も繰り返すことが必要。基本となる英文をできるだけたくさん覚えること。プレゼンをすることで英文の理解が容易になります。
--------------	---